

(4) 四季

四季折々の景色が楽しめる名所があるほか、季節ごとにお祭りや地域行事が盛んに行われています。

4月 南浅川沿いの桜並木



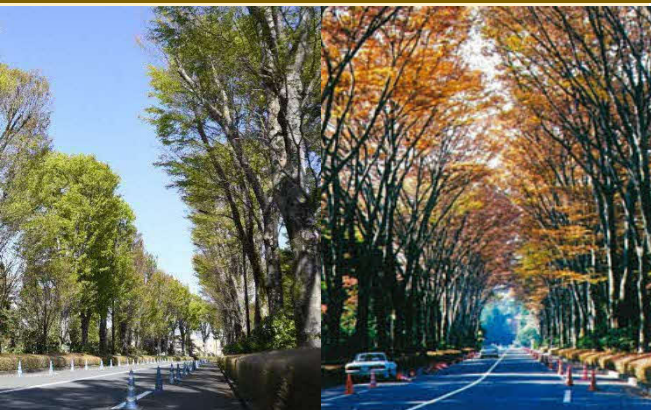
春になると、南浅川沿いの桜並木が満開となり、多くの地元民や観光客で賑わいます。桜を見ながら川沿いを歩くことができる自然に恵まれた地域です。

5月 長房ふれあい端午まつり



地域全体のイベントといえば、長房ふれあい端午まつりです。毎年、端午の節句に合わせて南浅川に約1,000匹の鯉のぼりが風に舞い、累計従事者は約900人、毎年1~2万人が訪れます。

11月 武蔵陵墓地参道のケヤキ並木



秋になると、武蔵陵墓地(多摩陵・武蔵野陵)や南浅川沿い、陵南公園などで紅葉を見ることができ、秋の行楽スポットにあふれている地域といえます。

1月 どんど焼き



冬には、町会・自治会のイベントが多くあります。各町会・自治会でどんど焼きや餅つき大会が開催されるほか、神社・寺院には多くの初詣客で賑わいます。

<コラム> 「ながぶさ」? 「ながふさ」?



「長房」の地名には、「ながぶさ」と「ながふさ」2通りの呼び方があります。

「長房町」の町名の読み方は「ながぶさまち」、町中の道路標識も「ながぶさ」ですね。

時代が進む中で、「ながふさ」という「ふ」に濁点がない呼びやすさが広まったのか?

ちなみに、「長房小学校」は「ながぶさ」、「長房中学校」は「ながふさ」だそうです。

地域内で異なるのも面白いですね。みなさんはどちらの呼び方を使用していますか?

学校の友達やご近所さんと話題にしてみてください!